

「地域資源保全情報記録システム利用規約」新旧対照表

改定後	改定前
<p>第 6 条</p> <p>1 略</p> <p>2 本会は、利用者から提出された申請書の記載内容に不備が無く、本システムの利用が適正と認められる場合、<u>また第 1 2 条の 1 が適用される利用者に対しては、毎年度 4 月 14 日までに、</u>様式 2 「地域資源保全情報記録システム利用許可通知書」（以下「許可書」という。）を以ってこれを通知する。</p> <p>3 略</p> <p>4 略</p> <p>5 本会は、農業農村整備事業の推進に資する目的のために、本システムに登録されたデータ<u>を次のとおり扱うものとする。</u>ただし、本会が行う収益事業に利用する場合はデータを登録した利用者の承諾を得るものとする。</p> <p><u>（1）農業農村整備事業の推進に資することを目的とした登録データの閲覧、集計等を行うこと。</u></p> <p><u>（2）水土里情報システムへ個人情報を除く登録データを格納すること。</u></p> <p><u>（3）北海道日本型直接支払推進協議会及び関係する利用者間で登録データの共有を行なうこと。</u></p>	<p>第 6 条</p> <p>1 略</p> <p>2 本会は、利用者から提出された申請書の記載内容に不備が無く、本システムの利用が適正と認められる場合<u>は、</u>様式 2 「地域資源保全情報記録システム利用許可通知書」（以下「許可書」という。）を以ってこれを通知する。</p> <p>3 略</p> <p>4 略</p> <p>5 本会は、農業農村整備事業の推進に資する目的のために、本システムに登録されたデータ<u>の閲覧、集計等行うことができる。</u>ただし、本会が行う収益事業に利用する場合はデータを登録した利用者の承諾を得るものとする。</p>
<p>附 則 <u>（平成 28 年 6 月 13 日付け北土連発第 129 号）</u></p> <p>1 本規約は、平成 28 年 6 月 13 日から施行する。</p> <p><u>附 則（平成 29 年 4 月〇〇日付け北土連発第〇〇号）</u></p> <p><u>1 本規約は、平成 29 年 4 月〇〇日から施行する。</u></p>	<p>附 則</p> <p>1 本規約は、平成 28 年 6 月 13 日から施行する。</p>